



# いわてまち 社協だより

84号  
2017.2月

一方井保育所でみずき団子づくりを楽しみました。



編集と発行

## 社会福祉法人 岩手町社会福祉協議会

岩手町大字五日市10-51-1  
TEL.0195-62-3570 FAX.0195-62-1599  
●Eメール iwateow@eins.rnac.ne.jp

●ホームページ [http://iwatemachi\\_shakyo.org](http://iwatemachi_shakyo.org)

目次

- 第24回岩手町福祉作文コンクール  
作品紹介…………… 2～11
- 社会を明るくする運動募金・  
社会福祉協議会会費のご報告…………… 13
- まちの福祉…………… 14～15
- 生活福祉資金のご案内…………… 16

この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています。

# 第24回岩手町福祉作文コンクールを実施

## 育てよう 思いやりの心 助け合いの心 福祉の心

社会福祉協議会では町内の小・中・高校生を対象に、高齢者や障がい者にやさしいまちづくりを目指し、地域福祉への理解と関心を高めることを目的として、岩手町福祉作文コンクールを毎年実施しています。24回目を迎えた今年度も、学校や家庭、福祉施設での体験や、高齢者・障がい者との交流によって育まれた思いやりの心・助け合いの気持ちなど、福祉の心にあふれたたくさんの作品が寄せられました。

### 第24回岩手町福祉作文コンクール 入選作品

#### 《小学校 低学年の部》

(応募総数 10 点)

入選	学校名	学年	氏名	作品名	
最優秀賞	一方井小学校	2	雛 鶴 大 史	ひなづる ひろと	あんぜん見まもりたい
優秀賞	川口小学校	1	三 浦 鷹 斗	みうら たかと	じいじのようになりたい
佳作	沼宮内小学校	1	三 浦 惺 夏	みうら せな	せなのほねなおるかな
佳作	水堀小学校	1	澤 瀬 彩 花	さわせ あやか	はじめてつくったぞうきん
佳作	沼宮内小学校	2	佐々木 沙 菜	ささき さら	わたしのやさしいおばあちゃん
佳作	川口小学校	2	高 村 きらら	たかむら きらら	いつまでもえがおでいてね
佳作	水堀小学校	2	花 澤 宙	はなさわ ひらい	まい日でもいきたい気分

#### 《小学校 中学年の部》

(応募総数 18 点)

入選	学校名	学年	氏名	作品名	
最優秀賞	沼宮内小学校	4	上 澤 千 歳	かみさわ ちとせ	真っ暗な世界でも
優秀賞	沼宮内小学校	4	遠 藤 菜 奈	えんどう かな	体験してみても思ったこと
佳作	沼宮内小学校	3	今 松 流 星	いままつ るい	おじいちゃんとおばあちゃんの仕事
佳作	久保小学校	3	久 保 永 和	くぼ とわ	家ぞくの一員として
佳作	一方井小学校	3	田 中 優 翔	たなか ゆうと	ぼくのカッコイとおじいちゃん
佳作	沼宮内小学校	4	木戸口 楓	きどぐち ふう	キャップハンディ体験で思ったこと
佳作	沼宮内小学校	4	松 村 魅 琉	まつむら みる	小さなかわいい怪南ちゃん
佳作	川口小学校	4	四日市 華 蓮	よっかいち かれん	元気なおばあちゃん

#### 《小学校 高学年の部》

(応募総数 14 点)

入選	学校名	学年	氏名	作品名	
最優秀賞	一方井小学校	5	高 村 穂乃香	たかむら ほのか	人が生まれるには
優秀賞	川口小学校	5	遠 藤 花 乃	えんどう かの	笑顔のために
佳作	水堀小学校	5	福 澤 吟 爾	ふくざわ ぎんじ	二回目のぞうきん作り
佳作	久保小学校	5	西 野 颯	にしの はやて	キャップハンディー体験を通して
佳作	沼宮内小学校	6	中 山 千 優	なかやま ちひろ	共に、一緒に頑張ろう
佳作	沼宮内小学校	6	高 橋 乃 生	たかはし のい	赤十字で学んだこと
佳作	川口小学校	6	岩 崎 文 菜	いわさき あやな	私の思う福祉の町づくり
佳作	一方井小学校	6	山 崎 愛 女	やまざき あいな	知ることから始めてみよう

#### 《中学校の部》

(応募総数 13 点)

入選	学校名	学年	氏名	作品名	
最優秀賞	一方井中学校	2	丹 内 芽 衣	たんない めい	差別ではなく気遣いから
優秀賞	一方井中学校	3	遠 藤 風 蘭	えんどう ふうらん	できることを見つけて
佳作	沼宮内中学校	2	鈴 木 悠 華	すずき ゆいな	笑顔を通してつくる「生きる力」
佳作	川口中学校	2	岩 崎 友 菜	いわさき ゆうな	命の重さ
佳作	川口中学校	2	和 田 優衣奈	わだ ゆいな	「音のない世界」の手助けを
佳作	沼宮内中学校	3	大 欠 歩 香	おおがけ ほのか	思いやりの心
佳作	一方井中学校	3	三 浦 生 誠	みうら きあき	健常者としての態度

#### 《高校の部》

(応募総数 2 点)

入選	学校名	学年	氏名	作品名	
最優秀賞	沼宮内高等学校	3	道 下 侑 紀	みちした ゆき	障がい者と共生する社会を目指して
優秀賞	沼宮内高等学校	3	大 谷 由 香	おおたに ゆか	地域の人みんなが楽しく暮せる町を

## 作品介绍

### 小学校 低学年の部

#### 最優秀賞

## あんぜん見まもりたい

一方井小学校二年 ひなづる ひろと

ぼくは、歩いてとうこうの時、けんこうセンターから学校まで歩いて行きます。みちのとちゅうでいつもとおる時に気になっていたが、おうだんほどのところにふたりのおばあちゃんたちが立っています。その前をとるたびに

「おはようございます。」

と元気なこえで言ってくれます。ぼくも、

「おはようございます。」

とおばあちゃんたちよりも大きなこえであいさつをします。

また、とちゅうのお寺のところにもおじいちゃんが立っています。このおじいちゃんはまい日、立っていて子どもたちみんなにあいさつをし

てくれます。にこにこしたかおでいるので、あかるい気持ちになります。でも、どうしてぼくたちがとおるところにおじいちゃんやおばあちゃんたちがいるのか先生に聞いてみたところ、

「みんながあんぜんに学校に行くように見てください。あいさつをし

と教えてくれました。あいさつをしてくれるだけでなく、ぼくたちをまもってくれていると思うとうれしくなります。朝、早くからぼくたちをまもってくれるなんてほんとうにありがたいです。

スクールバスのうんてんしゅさんもそのひとりです。

朝、早くからいろいろな子どもたちをバスにのせてきます。ぼくがどうろを歩いている時はスピードをおと

してゆつくりとおつてくれます。うんてんしゅさんは、おじいちゃんです。学校までみんなをあんぜんにおくってくれる人です。



てくれることを考えるととてもうれしくなり、かんしゃの気持ちでいっぱいです。

#### 講評

子供の観察眼は、あなどれない。通学途中でいつも気になるおばあさんやおじいさんの存在。どうして、そこにいつも立っているのか。その疑問を担任の先生に尋ねる雛鶴大史君の追求力がいい。スクールバスの運転手さんの徐行という安全配慮にも、おばあさんたちとの共通点を見出す大史君の洞察力が見事。

そして、その方々と自分との関係性を自覚し、感謝の念を強めている。子供の純粋な心に、大人の方が奮い立たされてしまう作品。

## 作品紹介

## 小学校 中学年の部

## 最優秀賞

## 真つ暗な世界でも

沿宮内小学校四年 上澤 千歳

私が、キャップハンデイ体験で体験したことをしようかいたします。

それは、白杖体験です。白杖体験というのは、アイマスクで両目をおくして、白い杖を持って歩きます。両目をかくして歩くので、前は何も見えません。真つ暗です。そのまま体育館に置かれたコーンをよけて歩いたり、階段を上ったりします。いつも歩きなれている体育館の階段なのに、初めて上ったような感かかったです。介助役のお母さんがすぐ横にいるのに階段をふみはずしそうで、とてもこわかったです。目が見えない人は、いつもこんな気持ちで歩いているのかと思いました。

次に、私は介助者の役も体験しま

した。介助者は、目の見えない人に、あぶないことを教えなくてはいけません。目が見えないのでしよう害物やあぶないことを「あれ」「これ」「それ」などと教えても、うまく伝わらないことを学びました。正しく伝えるには、

「右側にコーンが一つあるよ。」

と方向やしよう害物の数も伝えるとわかりやすいと思いました。実際に外を歩く時は、

「あと二歩で車道に出るよ。」

などと、正かくに教えないと安心して歩くことができません。これは、私が介助しながら階段を上る時、自分から見て、あと何だんなのか正かくに伝えられず、こまったことから学びました。実際に体験してみて分かったことが、たくさんありました。

私は、「ヘレン・ケラー」の本を読んだことがあります。ヘレン・ケラーは、二才ごろに病気で目と耳が不自由になりました。そして大人になったヘレン・ケラーは、戦場に

行って話をするなどたくさん働きました。そのヘレンの先生でもあるアン・サリバン先生にもおどろきました。人一倍努力したヘレンもすごいけれど、ヘレンが言葉をおぼえるまで何度もあきらめずに言葉を教えたサリバン先生もすごいと思います。

例えば、サリバン先生は、ヘレンに自分の口の形をさわらせて、言葉を教えました。ヘレンがおぼえるまでねばり強く教えるようすはまねできないと思います。キャップハンデイ体験をしてみても、目の見えない人がどのくらい苦労しているのか少し分かった気がします。また、支える介助者も工夫が必要だと分かりました。

もしも、町で困っている人がいたら「荷物を持ちますか。」と勇気をもって声をかけたりできることから手伝ったりしてみたいです。

## 作品介绍



### 講評

体験学習の重要性を再確認。岩手町の全ての小中学校、高校で福祉体験学習を実施している。福祉作文コンクールには毎年その体験作文が寄せられる。

実際に体験してみても、初めて解ったことが感動的につづられている。上澤千歳さんの作文からも、体験学習の重要性が理解できる。親子での協同学習もグッドアイデアである。さらに、体験感想プラズ読書感想の文章構成も、内容に厚みを持たせている。

「聞きしより 思ひしよりも 見しよりも 登りて高き山は 富士の嶺」

### 小学校 高学年の部

#### 最優秀賞

## 人が生まれるには

一方井小学校五年 高村 穂乃香

「うわあ。黒く小さい目が二つある。体もとても小さい。」

二人目の子どもを妊娠しているお母さんの友達から、赤ちゃんのエコー写真を見せてもらいました。お腹の中の赤ちゃんを見るのは、初めてだったので、その小ささにとっても驚き、生命力のすごさを感じました。赤ちゃんをお腹の中で育て産む時、どのような苦労や大変さがあるのだろうか。そんな疑問がわいてきました。

お母さんの友達は、一人目の妊娠の時、体調が悪くてずっと入院して点滴をしていたそうです。産まれるまで長い間、動くことができないのは、とてもつらかっただろうなあと思いました。

私は、お母さんに私がお腹にいる時や産まれる時のことを聞いてみました。お母さんは、私がお腹にいた時、大学生でがんばって勉強していたそうです。国家しかく試験についての勉強や実習をがんばりながら、私を産んでくれました。お母さんは、体調に大きなくずれはなかったのですが、人によっては「つわり」と言って食べ物のにおいや味が変わり、具合が悪くなる人もいるそうです。

産まれる直前の赤ちゃんは、約三千グラム。どのくらい重いのか、三キロの砂袋をお腹に巻き付けて歩いてみました。足元が見えず、階段を降りるのもひと苦労でした。体験してみると少し妊婦さんの大変さが分かりました。バスや電車などに、お年寄りや妊婦さんの優先席があります。これは本当に必要なものなんだなあと思いました。これからは進んで席を譲ってあげたいと思います。

また、お母さんから妊娠しても産まれてこない命があることを聞きま

## 作品紹介

した。せつかく命を授かって、赤ちゃんの病気などで産まれて来られない命があることを知り、ショックでした。私が産まれたのは、本当に幸せなことだなあと思いました。

今の私は、子どもで赤ちゃんを産む本当の大変さやつらさは大人にならないと分かりません。けれども、赤ちゃんを産む人の話を聞いてあげたり、妊婦さんに席を譲ってあげたりすることはできます。相手の立場に立って、自分のできることをやってあげたいです。

お母さんの友達やお母さんから話を聞いて、人が産まれるには、たくさんの苦労や愛、家族の支えが必要だということが分かりました。私は、私を産んでくれたお母さん、大変なお母さんを支え、産まれた喜びを倍にしてくれたお父さん、おばあちゃん、おじいちゃん、お母さんの兄弟など、たくさんの人に感しゃして生きていきたいです。

### 講評

「諸人よ 思い知れかし 己が身の誕生の日は 母苦難の日」  
(読み人知らず)

自分の誕生日には、亡き父母の墓前に花を手向けよとの高田好胤薬師寺元管主の言葉を連想させる作品。

高村穂乃香さんは一枚の工口写真から、奇跡的な生命誕生、母親の苦難などについて取材をし具体的に考えを進めている。書くことは、考えること。作文の効能である。

バスや電車の優先席の必要性に気づき、進んで席を譲ろうとの考えに至ったのは、三キ口の砂袋を巻きつけた模擬体験の成果でしょう。

会話文から書き出して読者を引きつけ、段落構成が明確な高学年らしい作品。

### 中学校の部

#### 最優秀賞

#### 差別ではなく

#### 気遣いから

一方井中学校二年 丹内 芽衣

「え？なんかずっと目つぶっている。なにしたんだらう。」

この話は一年前のこと。見えないおじいさんが私の前席に座ったのです。夕方、電車の中でした。そのおじいさんは奥さんと二人で乗ってきて、奥さんは他の人と別の席に座りました。

「どうしよう。」私は心の中で思いました。友達は本を読んでいて顔を上げません。おじいさんは杖を持っていたのですが、目が見えないため、その杖を私と友達にぶつけてしまいました。私は何も言えなかったし、何も行動できませんでした。すると、「ごめんなさいねえ。大丈夫で

## 作品介绍

すか？」とおじいさんの方から謝ってきたのです。私の気まずさを感じたのでしょうか。思わず、友達が「大丈夫ですよ。気にしないでください。」

と優しく言い直しました。それに勇気を得たのでしょうか。おじいさんは表情が緩み楽しそうに話し始めました。

「あのね、この時計は目の見えない人が使う時計なんだよ。とつてもふるいんだ。」私は真剣に聞いていましたが何と言えいいのかわかりませんでした。そしたら友達が、「そうなんですか、すごい時計ですね。」と笑顔でゆっくり話しました。その後もおじいさんは私たちに話しかけてくれました。

「何年生？明日は何曜日だったけ？」たくさん質問をしてきました。

電車が発車すると、時計を手でなぐりさわりました。

「今は四時二十三分だなあ。」あと十五分くらいで着くな。」と言っていました。でも私はこたえることが

できませんでした。おじいさんは私たちがおりる駅より早くおりました。「〇〇駅」アナウンスがなりました。おじいさんはおりる駅だと気づいたのかおばあさんの手助けなしでゆっくり立ち上がりました。「さっきはごめんなさいねえ。さようなら。」

と私たちに言うてくれました。私はそのおじいさんを勇気があつてすごい人だと思えます。目が見えていけば、この人はこわそうだから話しかけにくいとか、どんな服を着ているからどんなことをしているのかな、相手の気分はどうか想像してしまいます。そして苦手な感じを持って話しかけない。このおじいさんは目が見えなくてわからないし、無防備にも思えます。それなのに私たちにやさしく話しかけてくれました。おじいさんと出会って人は外見で判断しないこと、誰とでも同じ対応をできるのはとても大切だと思いました。

これから私も外見がみんなと違っ

ても差別しないで人と接していきたいと思います。

しかし、こんな決意をした矢先、悲しい事件が起きました。お盆で混雑していた東京の地下鉄で視覚障害者の男性がホームから落下し死亡してしまつたのです。その方は盲導犬と毎日その駅を使い、通勤していたそうです。あまりにも端を歩いていくのに気づき、アナウンスはしたそうです。駅員には盲導犬は見えなかつたのでしよう。

「視覚障害者にとつて駅のホームは『暗闇の中で欄干のない橋を歩くようなもの』」

この言葉も知りました。これは命がけということだと思えます。私が出会つたおじいさんは、列車で私達と話すのを楽しんでいたけれど、駅のホームではきつと緊張するのでしよう。改めて、何か不自由な所がある人は、すぐく勇気を出して外に出ているんだ、と思いました。

私はおじいさんとの出会いや、この事件を通して、差別ではなく気遣

## 作品紹介

いができる人になりたいと思いましたが。少しでも安心してもらえるように、やさしく声をかけ、体に触れ、私にできる手助けをしていきたいです。

### 講評

一つのエピソードから、今後の生き方を探る中学生。

まるで小説を読んでいるような車内の臨場感は、会話文の多用の効果でしょう。目の不自由なおじいさんの包み込むような優しい表情とお人柄が伝わってくる。読み手を共感させ納得させる丹内芽衣さんの筆力に感銘を受ける。

障がい者は弱者か、否、勇者だと筆者に共感した途端、後半の「しかし」から、読み手にまで緊張感を抱かせる。「暗闇の中で欄干の無い橋を歩くような」厳しい現実に生きている視覚障がい者に対して、自省しつつ、自分のできる気遣いをしたいと決意している。福祉の心を高めている中学生の姿がここにある。

## 高校の部

### 最優秀賞

## 障がい者と共生する 社会を目指して

沼宮内高等学校三年 道下 侑紀

あなたは、障がい者を不自由で可哀相だと思いますか。私は思いません。なぜならば、彼らは私たちがフォローすることで、健常者と同じ生活を送ることができるからです。

私の身内には、障がい者がいます。彼は、発達障がいを抱えています。家族と共に暮らして、学校に通っています。夏休みに再会したとき、彼は目を輝かせながら言いました。

「卒業して社会人として働くことが楽しみだ」と。私は、頑張れと伝えてから不安になりました。社会は、彼を受け入れてくれるでしょうか。

そして、障がいの有無によって分け隔てられるのではなく、人格や個性

を尊重し合いながら共生できないかと考えました。世間には、障がい者を差別している人がいるように感じます。例えば、「障がい者は施設に

いるもの」または「施設に入っていた方が幸せ」と思うことです。彼らは望んで入ったのでしょうか。おそらく違います。私は、障がい者支援施設に行ったことがあります。また、知的障がい者と関わったこともあり。そのとき私は、俗に言う「ドン引き」はしませんでした。それは、彼らの障がいを受け止めて向き合っていたからだと思えます。障がいは「個性」といえる程、甘くないです。ゆえに、私は「特徴」と考えます。

障がいの種類は多く、「身体障がい」「知的障がい」「発達障がい」と大別されますが、私たちも障がいを抱える可能性があるのです。現に、中学生のとき、「ブドウ膜炎」を患い、失明する恐れがありました。そのとき初めて、視覚障がいについて考えました。全盲になれば、暗闇を歩くような生活になるのではないか、目

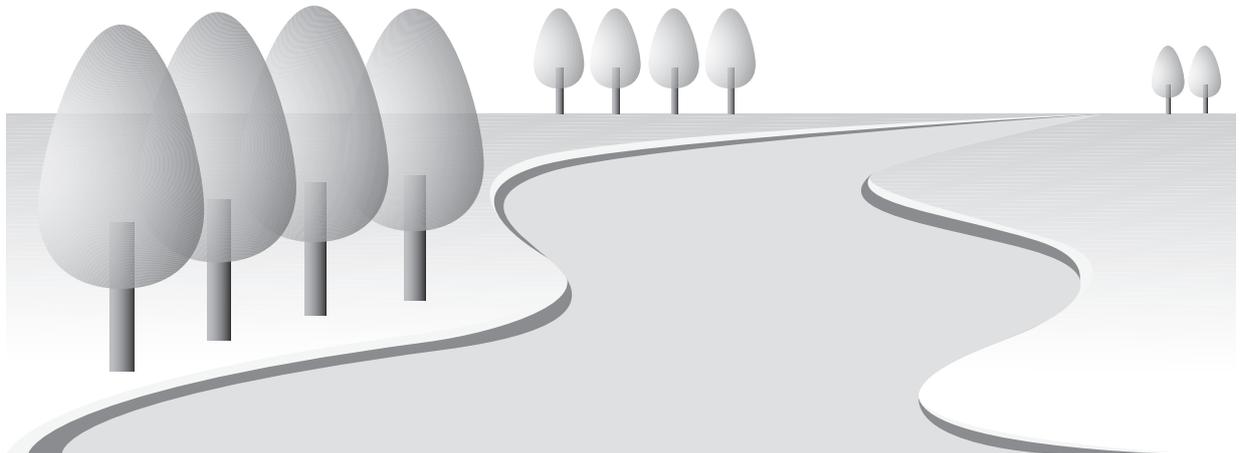
## 作品介绍

から得る情報は七割だといいますが、それを失えば生活は困難なものになるでしょう。私は病気が治り、五体満足でいられることに感謝しています。そして、街や駅で視覚障がい者や盲導犬使用者を見かけたときは「お手伝いをしましょうか」と声をかけたいと思いました。

近年、駅ではホームドアの設置が進んでいますが、全ての駅で完了していません。視覚障がい者にとってそれは、手すりのない橋と同じだと思います。実際に、視覚障がい者の転落事故がニュースで報道されました。なぜ、防ぐことができなかったのでしょうか。私は、周囲の人の障がい者への関心が低いからだと考えます。あなたは、スマホとにらめっこしていませんか。また、私生活で障がい者を見かけたことはありませんか。「ない」と思う方は、彼らの存在に気づいていないだけかもしれません。また、世の中には障がい者の存在を否定する人もいます。私は、障がいのある人の命の尊厳は守られ

て当然だと思えます。障がい者は弱者ではありません。ゆえに、一般就労している障がい者もいます。私は、某福祉サービス事業所が製造しているケーキがとても好きです。それは、地域のイベントなどで販売しているのですが、その人は知的障がい者です。一生懸命に働く姿に感心しました。彼らは他にも、リサイクル作業や農業生産をしています。私は、これらのことから分かるように、障がい者は十分社会に貢献していると思います。

終戦から七十年が経ちました。法制度がなかった戦前、障がい者に対する差別や偏見は悲惨でした。よって、家族は障がいを抱える我が子を外出させずに家に隠すように生活していました。また、障がい者は決まって戦争では最前線に立たされます。参戦できない障がい者は「米食い虫」と呼ばれていたのです。しかし、「役に立ちたい」と戦争に買って出る者もいたそうです。例えば、視覚に障がいを抱えているけれど、その分優



## 作品紹介

れている聴力を生かす役割です。邪魔者扱いばかりされていた彼らは、戦争に貢献することで自身がつ障がいと認められて欲しかったのだと思います。当時の差別や偏見には強い憤りを感じます。現在では、「障害者差別解消法」や「障害者雇用促進法」などが制定されています。しかし、この法律の存在や具体的にどのようなものなのかを知る人は少ないと思います。私は多くの人に、障がいというのは一つの特徴だということを伝えたいです。そして、特徴によって壁となることがあつたらフォローし、能力が発揮できるようにして欲しいです。そうすることで、健常者と同じスタートラインに立って働くことが可能になると考えました。

私は、身内に障がい者がいることを打ち明けたときに、「大変だね」と言われたことがあります。それは、当事者の介護を考えてのことだと思っています。確かにそうかもしれませんが、しかし、健常者であつても助け合うことはあります。それと同等だと感

じます。ゆえに、相手を思いやり、助け合うことを大切にしていきたいです。そして、障がい者と共生する社会を目指して、私たちは\*合理的配慮をするべきだと思いました。

【\*合理的配慮】とは、障害のある人が日常生活や社会生活を送る上で妨げとなる社会的障壁を取り除くために、状況に応じて行われる配慮。筆談や読み上げによる意志の疎通、車いすでの移動の手助け、学校・公共施設等のバリアフリー化など、過度の負担にならない範囲で提供されるべきものをいう。



### 講評

冒頭の問いかけと自分の意見表明から、小気味いいテンポで一氣に二千字を読ませる道下侑紀さんの筆力は、さすが高校生。体験や社会的関心を呼んだ事件、差別や偏見の悲惨な歴史を織り込み「障がいは個性などという甘いものではなく、一つの特徴である」と主張し、まとめとして、共生社会に向けた合理的配慮の必要性を訴える論理の真摯な勢いに圧倒されません。整った字体からも道下さんの誠実なお人柄が伝わってきて、余計に納得させられます。

### 講評

審査委員長 岩手町教育委員会

教育長 平 澤 勝 郎

## 総評 「福祉の心」が確実に育っています

「福祉の心とは、誰に対しても優しさを配れる強さのこと」と概括的に定義した方もいますが、貴方はどう考えますか。

「福祉の心とは、どのようなものだと思いますか。」と問うと、返ってくる回答は一般的に次の二つに集約されるようです。

① 思いやり。相手の状況を感じ覚的に理解し、相手を気遣い行動したくなるような誰もが持っている心的徳性。

② 支え合い。献身とか自己犠牲といった発想ではなく、お互い様、共に生きていくという人間尊重の考え方。

改めて「福祉の心」を定義づけようと試みると、優しさや他者への気配りという意味を含む表現になりそうですが、スパッと表現することは難しいものです。大体のニュアンスは共有できても、その広さや深さは人によって異なるようです。社会福祉の現場で働く方々の困難さや過酷さを知ると、なおさら美的言葉だけでは言い表せない深刻な課題も多く横たわっていることに気づかされます。

そんな中、「福祉作文コンクール」に町内各小中高から、例年たくさん応募してくれています。子供たちなりの「福祉の心」に関わっての実体験や学習したことを基に、「福祉の心」に焦点化し、自分の考えを文章にまとめています。子供たちの感性は鋭く、表現意欲には素晴らしいものがあります。体験したことを書くことで様々考えを深めています。どの作品も読み手の心を揺さぶります。

子供たちを導き作品を仕上げるまで丁寧に指導に当たった各校の先生方のご労苦に敬意と感謝の思いでいっぱいでありま

す。今や各校の福祉教育は定着し、福祉体験学習や訪問交流学習は恒例化しています。作文にも、前年度の交流学習の反省を基にした今年度の子なりの積極的な学びの形成がしたためられています。

今年も子供の作文から大事なことを多く学びました。学年の発達段階に応じた子供の成長が認められる作品が多くありました。

この入選作品集の一つ一つから、岩手町の素直で真面目で一所懸命な子供たちの姿に触れていただきたいのです。素敵な子供たちが育っています。多くの子供たちに「福祉の心」が培われています。岩手町の児童生徒に福祉の心を育む機会を提

供くださっているご家族の皆様、地域の方々、指導くださった学校の先生方、そして、社会福祉協議会等の関係機関の皆様方に心より感謝申し上げます。

審査委員長 岩手町教育委員会 教育長 平澤勝郎



## ～生活困窮者自立支援制度が始まりました～

平成27年4月から盛岡広域振興局では生活困窮者自立相談支援事業を岩手県社会福祉協議会に委託し、「いわて県央生活支援相談室」を開設しました。

生活・就労・福祉などの問題解決に向けて関係機関と連携しながら専門の相談員が一緒に取り組んでいます。

- 生活に困っている  
収入が少なく電気、ガス、水道が止められそう
- 家賃を払えない  
貯金が底を突いてしまった
- 仕事が見つからない  
失業期間が長くなり不安だ
- 将来が不安だ
- 住むところがない  
退職後、アパートを追い出された
- 社会に出るのが怖い
- 家族のことで悩んでいる
- 病気で働けない



など、どのような相談もお受けします。

### 問い合わせ先

いわて県央生活支援相談室 岩手県社会福祉協議会  
電話番号 019-637-4473

または、  
岩手町社会福祉協議会 電話番号 0195-62-3570

受付時間 8:30～17:15 (月～金) 祝祭日を除く

窓口に来られない場合には相談員が訪問することもできます。  
ご家族など周りの方からの相談でも受付いたします。  
一人で悩まず、お気軽に相談ください。



社会福祉協議会費(1世帯 800円)・社会を明るくする運動募金(1世帯 100円)

# ご協力ありがとうございました

## まちの福祉のために 大切にに使わせていただきます

◎下記のとおり報告いたします(行政区ごと)

●一般社費

(単位:円)

地 区	世帯数	金 額	地 区	世帯数	金 額	地 区	世帯数	金 額
前ヶ沢	16	14,400	上 大 町	38	34,200	下黒内	45	40,500
吉谷地	6	5,400	下 大 町	70	63,000	葉木田	47	42,300
御堂新田	15	13,500	上野口町	54	48,600	今 松	51	45,900
御 堂	36	32,400	下野口町	38	34,200	上嶋沢	53	47,700
水 堀	32	28,800	上愛宕下	52	46,800	下嶋沢	36	32,400
小山沢	13	11,700	新愛宕下	83	74,700	上浮島	22	19,800
朽木林	20	18,000	下愛宕下	119	107,100	下浮島	80	72,000
北 上	6	5,400	江刈内	55	49,500	岩 崎	31	27,900
上横沢	24	21,600	石 神	84	75,600	沼 袋	19	17,100
下横沢	21	18,900	上苗代沢	48	43,200	子 抱	21	18,900
尾呂部	63	56,700	下苗代沢1	61	54,500	芦田内	34	30,600
川原木	57	51,300	下苗代沢2	46	41,400	野 原	77	69,300
笈の口	21	18,900	駅 前	23	20,700	雪 浦	56	50,400
豊 岡	35	31,500	犬 袋	132	118,800	橋 場	138	124,200
大 坊	94	84,600	子抱団地	15	13,500	上 町	28	25,200
岩瀬張	38	34,200	細 沢	41	36,900	駅 通	116	104,400
曲 り	8	7,200	太 田	53	47,700	下町・山道	95	85,500
一本柳・白樫・日ノ神子	41	37,600	横 田	96	86,400	境田・二ツ森	165	148,500
下屋敷・膝突・葉の木・上平	42	37,800	半在家	18	16,200	高梨・秋浦	36	32,400
小金沢・大金沢	17	15,300	久保・落合	56	50,400	土滝・雨滝	8	7,200
相寅瀬・万部・落葉	45	40,500	新 田	44	39,600	子九十	17	15,300
大 平	10	9,000	土 川	55	49,500	大渡・遠中沢	25	22,500
上・下五日市	220	198,000	大 森	23	20,700	太 布	14	12,600
城山・新町	130	117,000	一方井	107	96,300	水 無	25	22,500
民部田	133	119,700	中 田	35	31,500	丸泉寺	11	9,900
柳 橋	41	36,900	黒 石	69	62,100	穀 蔵	4	3,600
館	118	106,200	大 股	11	9,900	合 計	4,162	3,746,100
田中・栄小路	58	52,200	上黒内	22	19,800			

### 社会を明るくする 運動募金は…

1世帯  
100円  
のご協力

岩手地区(岩手町・八幡平市・葛巻町)保護司会の活動資金に充てられます。

保護司は、犯罪や非行に陥った人の更生を支援するとともに、地域の犯罪・非行の予防を図る活動が無償で行なっている民間ボランティアです。保護司の活動に協力する主旨の募金です。

### 社会福祉協議会費は…

1世帯  
800円  
のご協力

地域福祉ネットワーク事業、高齢者福祉サービス、福祉団体等の育成、子育て支援、ボランティア活動支援、福祉教育の推進等、社会福祉協議会が実施する様々な福祉活動の運営費に充てられます。

誰もが、住み慣れた町で安心して過ごせるよう、住民参加による生涯現役の福祉のまちづくりを目指し、地域に寄り添った事業を展開してまいります。

# 福祉に関する話題がありましたら お寄せ下さい

Eメール iwatetow@eins.rnac.ne.jp  
電話 :0195-62-3570

# まちの福祉

～福祉に関する情報コーナー～

## 町社会福祉大会で福祉の町づくり

平成二十八年十一月二十九日、岩手広域交流センターラザあいにて、「第三十六回岩手町社会福祉大会」を開催しました。

『住民総参加による生涯現役の福祉のまちづくり』をスローガンに掲げ、町内の福祉・保健・教育関係者約百三十名が参加し、オープニングでは当協議会が運営を行っている岩手町立沼宮内保育所の園児が八木節を元気に披露しました。この大会では、町の社会福祉向上に尽力された方々に対する表彰式や町福祉作文コンクールの最優秀作品の作文発表、また、NPO法人全国コミュニティライフサポートセンターアドバイザーの酒井保氏より「見守り活動」から「見守られ活動」へと題して講演をいただきました。最後に大会宣言（案）の採択が行われ、参加者からの盛大な拍手により採択され、閉会しました。



## 第36回岩手町社会福祉大会 被表彰者 (敬称略)

### ◇社会福祉事業功労者

氏名	地区	事績
関 望	八幡平市	「特別養護老人ホームあんずの里」の介護職員として多年にわたり勤務し、誠実でまじめな仕事ぶりは顕著であるものと認められる。
武田恵美子	苗代沢	「特別養護老人ホームあんずの里」、「岩手町デイサービスセンター」の介護職員として多年にわたり勤務し、誠実でまじめな仕事ぶりは顕著であるものと認められる。
高橋やえ子	愛宕下	「特別養護老人ホームあんずの里」の看護職員として多年にわたり勤務し、誠実でまじめな仕事ぶりは顕著であるものと認められる。
大村 明香	葛巻町	「特別養護老人ホームあんずの里」、「岩手町デイサービスセンター」の介護職員として多年にわたり勤務し、誠実でまじめな仕事ぶりは顕著であるものと認められる。

### ◇共同募金運動功労者

氏名	地区	事績
久慈 聖己	田中・栄小路	共同募金奉仕者として、多年にわたり共同募金運動に積極的に協力いただいた。

### ◇広く社会に顕彰するもの

氏名	地区	事績
千葉 政光	新 田	新田老人クラブの代表として、地域の伝統芸能「一方井ヤンサカ踊り」の推進、高齢者の通院、買い物への手助け、奉仕活動への積極的参加・協力等幅広く地域貢献している。

**台風10号災害の被災地支援**

平成二十八年八月三十日に発生した台風10号災害において町社会福祉協議会（会長 西館政彦）では、岩泉町小川地区でボランティアセンター運営の被災地支援を行いました。



**金婚慶祝会の開催**

町社会福祉協議会（会長 西館政彦）では、平成二十八年十一月一日、岩手県域交流センタープラザあいを会場に「平成二十八年岩手町金婚慶祝会」を開催しました。結婚五十年の節目を迎えられたご夫婦十五組にご参加を頂き、これからも末永く共に手をたずさえて健康で暮らしていくことを誓いました。



**台風10号土砂災害に伴う義援金のご報告について**

8月30日に発生した台風10号により人的被害や家屋の倒壊などの甚大な被害が発生しました。

この災害により被災された方々の支援・救助することを目的に、義援金の募集を平成28年9月15日～10月31日までご協力をお願いし、多くの方々にご協力をいただきました。

お寄せいただいた義援金は、岩手県・日本赤十字社岩手県支部・岩手県共同募金会による義援金配分委員会を通じて被災者へ配分されます。

**18件 957,313円**



**ご寄附  
ありがとう  
ございました**

**ご寄附いただいた方の紹介**

**寄附者名・寄附団体名** [平成28年6月25日～平成29年1月20日受付分]

- |                             |           |                           |          |
|-----------------------------|-----------|---------------------------|----------|
| ●みちのくコカ・コーラボトリング(株) 西根営業所 様 | 1,776 円   | ●ネオス(株) 様                 | 4,966 円  |
| ●田中 寛悦 様                    | 100,000 円 | ●岩手町婦人団体連絡協議会 会長 大坊 邦子 様  | 50,000 円 |
| ●高橋 恭子 様                    | 5,000 円   | ●ゆはずリフォームサークル 代表 鍋倉 留美子 様 | 15,000 円 |
| ●全国気まぐれ會 会長 藤原文男 様          | 100,000 円 | ●白浜 ナツ 様                  | 雑巾 101 枚 |
| ●吉田 幸助 様 (切手)               | 33,033 円分 |                           |          |

# 生活福祉資金 貸付制度のご案内

## ●生活福祉資金貸付制度とは

他の貸付制度が利用できない、低所得世帯や障がい者世帯などの経済的自立と生活の安定を目指し、国と県が資金を出し合い、民生委員や市町村社会福祉協議会が窓口となって生活援助指導を基に無利子や低利子で資金貸付を行うものです。

## ●ご利用いただける世帯

### ●低所得世帯

世帯の収入がおおむね市町村民税非課税程度。または生活保護法に基づく生活扶助基準の1.7倍程度

### ●障がい者世帯

身体障がい者世帯、知的障がい者世帯、精神障がい者世帯

### ●高齢者世帯

65歳以上の高齢者の属する世帯で、その世帯の所得が、おおむね生活扶助基準の2.3倍程度（高齢者を含む4人世帯でおおむね年収600万円程度）以下の世帯（注：福祉資金については、「日常生活上介護を必要とする状態」にあることが必要）

### ●生活保護世帯

生活保護を受けている世帯

## ●利用にあたって…

### ●連帯保証人（一部、連帯保証人なしで借りられる資金もございます）

原則として県内に居住する65歳以下の方で、借受世帯の償還困難時には債務を履行することができる方。

日頃から熱心に相談援助してくれる方で、申込人よりも収入の多い方。

### ●利子・返済方法

貸付利子は「年1.5%」（一部、無利子の資金もございます）で、預貯金口座からの自動引き落としとなります。

償還期限内に償還完了できない場合は、残元金に「年5%」の延滞利子が発生します。

### ●民生委員児童委員

この資金は生活の安定や立て直しを図ることを目的としていますので、申込時から償還完了まで、担当の民生委員が支援、相談にあたります。

### ●注意

資金の種類によっては、利用できない世帯もございます。制度の詳細内容については、社会福祉協議会まで問い合わせ下さい。

## ●貸付資金の種類

### ●総合支援資金

失業や収入の減少により、世帯の生活の維持ができなくなった等、生活の立て直しのための貸付資金です。

### ●福祉資金

福祉機器の購入や、商売・結婚・出産・葬儀・引越・住宅改修等の経費、または日常生活上一時的に必要な経費等お貸しするものです。

### ●緊急小口資金

緊急的かつ一時的に世帯の生計維持が困難となる場合の貸付資金です。

### ●教育支援資金

高校・大学・短大・専門学校等への就学に際し、入学金や制服等の就学経費と、授業料や通学定期代等の修学経費の貸付資金です。

### ●不動産担保型生活資金

今お住まいの居住用不動産を担保に生活資金をお貸しするものです。

生活福祉資金に関する  
相談・申し込み・問い合わせは…

岩手県社会福祉協議会  
TEL019-637-4440

または

岩手町社会福祉協議会  
TEL62-3570

所在地：岩手町大字五日市 10-51-1